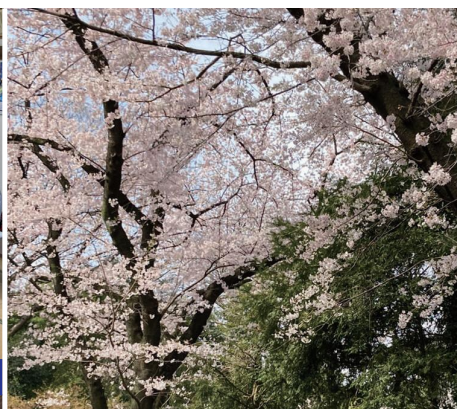




地区社協役員会



上町納涼祭太鼓



障害に関する意見交換会



福祉大会



ハロウィン

■ 地区概要

都心に近く、地区の中央を東西に通っている国道1号の南側と北側の丘の上に広がる住宅地です。地区内には市営地下鉄ブルーラインの三ツ沢上町駅、三ツ沢下町駅があります。戸建て住宅が多い地区ですが、市営住宅や都市再生機構の集合住宅も点在しています。

令和5年度に行った三ツ沢地区連合住民アンケート結果でも「交通の便が良い」、「住み慣れている」、「医療機関が近くにある」、「全体的に生活環境が良い」という回答が多く、総じて生活するのに便利な地域と認識されています。

■ 人口・世帯数等の概況（令和7年3月現在）

	三ツ沢地区	神奈川区
総人口	16,160人	246,217人
0～14歳	1,608人(10.0%)	25,804人(10.5%)
15～64歳	10,766人(66.6%)	166,678人(67.7%)
65歳以上	3,786人(23.4%)	53,735人(21.8%)

	三ツ沢地区	神奈川区
総世帯数	9,092世帯	136,040世帯
平均世帯人員	1.78人	1.81人
65歳以上 ひとり暮らし世帯	1,276世帯 (14.0%)	19,239世帯 (14.1%)



神奈川区
三ツ沢地区概況データ



レアリア かながわ支え愛プラン
(レアなエリアご近所情報サイト「レアリア」に地域活動などを発信中)

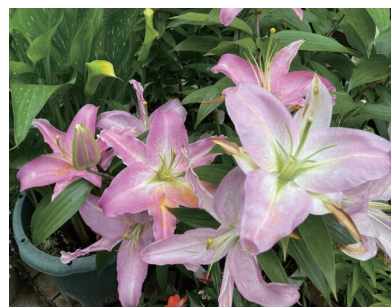


これまでの取組



お花見会、納涼祭、夏祭り、運動会、社会福祉大会、せせらぎ清掃、ハロウィン、子ども食堂・みんなの居場所「ふれあいっこ三ツ沢」そしてチョイボラなど地域で様々な活動が展開されています。さらに去年は、全世帯アンケートを行いました。約5,000世帯に対して質問表を配布したところ、約51%という多数の回答をいただきました。その結果90.1%の方が住みやすいと回答し、86.3%の方が住み続けるつもりであると考えていることがわかり、とても住民評価の高い地区であることがわかりました。

このようなアンケート結果を受けて、第5期では、「つながりを広げる地域づくり」「顔の見える関係づくり」「様々な情報が得られやすい」地域づくりをすすめます。お互いが一人一人の多様な生き方に関心を持ち、新たな課題へ対応し、「どうしたの?」「お手伝いしましょうか?」と声掛けできる地域づくりと、多くの方が知りたいことをスムーズに提供できるような環境づくりを目指します。



第5期の目標と取組

目標1 誰もが孤立することがないよう、豊かな人生が送れる地域を目指そう

- 多様性のある生き方に関心を持ち、必要な人には支援を届けよう
- 様々な個性や考え方を認め、一人ひとりの尊厳を守る風土をつくろう
- 誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくりを目指そう

目標3 子どもを大切に、すべての子どもがその子らしく育つ環境をつくろう

- 地域、家庭、学校、行政が連携して子どもの今と未来を見守ろう
- みんながワクワク楽しめるような各種イベントをつくろう
- 交流の場を設け、相談できる体制を作り、安心して子育てできる環境を作ろう
- 子育てに必要な情報を地域全体で共有し、情報が必要な人に届くような体制を作ろう
- 子育て中の人を孤立させないように、地域の輪を作ろう

目標2 交流の機会を増やし、つながりのある地域をつくろう

- 三ツ沢地区全体でみんなが参加できるイベントを工夫しよう
- 近隣同士が関心を持ち交流の機会を増やそう
- 町内会活動だけでなく、社会福祉法人、医療法人、企業との連携をはかろう

目標4 災害時の災害支援体制の仕組みをつくろう

- 三ツ沢地区全体の防災体制づくりに取り組もう
- 防災訓練を定期的実施し、意識を高めよう
- 災害時に多世代が協力して活動する仕組みを工夫しよう
- 高齢者、障害者など援護が必要な人との関わりを強めよう

